

H31. 2. 20 「法人後見事業 実践報告会を実施しました」



上越市社会福祉協議会は、現在18名の方の成年後見人等として活動しています。法人の強みを活かして、主・副担当2名でお一人を担当しています。

毎年2月、実践報告会において担当者が一同に会し、1年の活動を振り返るとともに、日々の支援における悩みや疑問を共有しています。

今年は、①法人後見の現状と県内における動きについて、②受任後1年の保佐ケースについてを報告した後、『担当者のホンネ?』をテーマに座談会を行いました。

毎月のご本人との面談時、どんなふうに本人と接しているかなどに気になるところをお互い共有し、訪問記録の書き方など具体的な業務について確かめ合うことができました。また、身上監護を担当する副担当ならではの悩みや想いを出し合いました。解決策は見えないまでも、オブザーバー参加いただいた片岡氏(ばあとなあ新潟上越支部代表)から、懐にすんと落ちるご助言をいただきました。



後見人等として「できること」・「すべきこと」を真摯に考えながら次年度も頑張ります。